

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月30日

団体名 手話サークルはぐるま

代表者 鈴木 聖

構成員 20人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。
 聴覚障がいに伴って生起している諸問題について社会的に理解を深め、聞こえない者と聞こえる者との相互交流を図ることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年4月～ 令和7年3月	岡崎市社会福祉センター		20人 (会員外 4人)	毎週水、土曜日の定例会 手話と聴覚障がいに関する問題についての 学習を行った。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

特になし。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

手話サークルの見学者が定例会の様子を見て楽しそうと思ってくれたことが
よかったです。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。